
六本木アートナイト 2025 [インクルーシブ・アート・プログラム]

実施報告書



六本木アートナイト実行委員会



1. 本事業の概要

六本木アートナイトでは2018年度より、さまざまな人たちと六本木アートナイトを巡る「インクルーシブ・ツアー」を開催している。2025年度は、現場で実際の作品を鑑賞する3種類の鑑賞ツアーおよびオンラインによる鑑賞プログラムを企画、「インクルーシブ・アート・プログラム」として実施した。

企画協力：NPO法人エイブル・アート・ジャパン(以下、エイブル・アート・ジャパン)

【プログラム内容】

からだとことばでひらいて楽しむ鑑賞ツアー

会場：六本木アートナイト2025会場

対象：各回4名程度

ツアー①

視覚コミュニケーションで楽しむ鑑賞アワー

手話や表情、ジェスチャーを活用してアートを味わう特別ツアー。音声言語とはまた異なる豊かな視覚言語のコミュニケーションを通じて作品と対話し、みんなで新たな視点を発見・共有します。

日時：9月26日(金曜日) 18時30分～20時30分

対象：アート鑑賞に関心のあるすべての方

情報保障：手話通訳

ツアー②

異なる視座で楽しむ鑑賞アワー

作品は〈見る高さ〉や〈身体で感じる距離〉が異なるとまた別の魅力を見せてくれます。車椅子ユーザーのファシリテーターと一緒に、感じたこと・疑問に思ったことをシェアし合い、新たな鑑賞視点をみんなで深掘りします。

日時：9月28日(日曜日) 13時～15時

対象：アート鑑賞に関心のあるすべての方

ツアー③

はじめての六本木アートナイトを安心して楽しむ鑑賞アワー

ミュージアム・アクセス・パートナーと1対1で巡る、ゆったりとした鑑賞ツアー。事前にオンラインで顔合わせを行い、当日は六本木アートナイトの会場を一緒に散策します。「この作品が気になる」「こんな場所に行ってみたい」など、参加者の希望に寄り添いながら、アートとともに楽しむ体験をサポートします。アートの専門的な解説ではなく、“ともに楽しむ”ことを大切にしたいプログラムです。

日時：9月28日(日曜日) 16時～18時

対象：障害特性のある人、または、初めて六本木アートナイトに参加するのに不安を感じている人

【オンライン鑑賞会】

おぼんです～！ふとんの国から六本木アートナイトを楽しむぴあところどころ鑑賞会

オンラインに集まり、あえて寝転がって六本木アートナイトの作品を楽しむ鑑賞会です。ふとんやソファでごろごろしながら、いつもとは違う目線で作品を味わいます。現地からの映像中継で“現場の空気感”もお届け。リラックスしたスタイルで、自分の心地よい空間から参加しつつ、見え方や暮らしの違うさまざまな人とゆるくおしゃべりを交えてじっくりと作品を楽しみます。

日時: 9月27日(土曜日) 19時～21時

会場: オンライン

対象: 鑑賞会に関心のあるすべての人、実際に六本木アートナイトへ行くことが難しい人など
(定員10名程度)

参加方法: Zoomを使用

〈目的〉

六本木アートナイトをインクルーシブ(社会包摂的)にするためのプログラムを実施することで、以下を達成する。

- ・ 障害のある人とない人が1つのアートイベントを通して出会い、ともに楽しむ
- ・ 多様な参加者が物理的・心理的バリアを感じずに参加できる鑑賞体験を提供する
- ・ 当事者ファシリテーターとの対話を通じて新たな鑑賞視点を獲得し、アートの楽しみ方を拡張する
- ・ 展示作品を鑑賞するのみではなく、1種のお祭りである「六本木アートナイト2025」そのものを楽しむことを大切に、互いに関わり合い、共に同じ時間を過ごし、交流できる機会とする

2. プログラム実施詳細

ツアー①

視覚コミュニケーションで楽しむ鑑賞アワー

日時: 9月26日(金曜日) 18時30分~20時30分

対象: アート鑑賞に関心のあるすべての方

情報保障: 手話通訳

参加者: 5名(視覚障害1名)

●実施体制

ファシリテーター: Sasa-Marie(ササ・マリー) (ろう詩人/SignPoet)

森美術館ラーニング・キュレーター: 1名

運営スタッフ: 3名

サポートボランティア: 1名

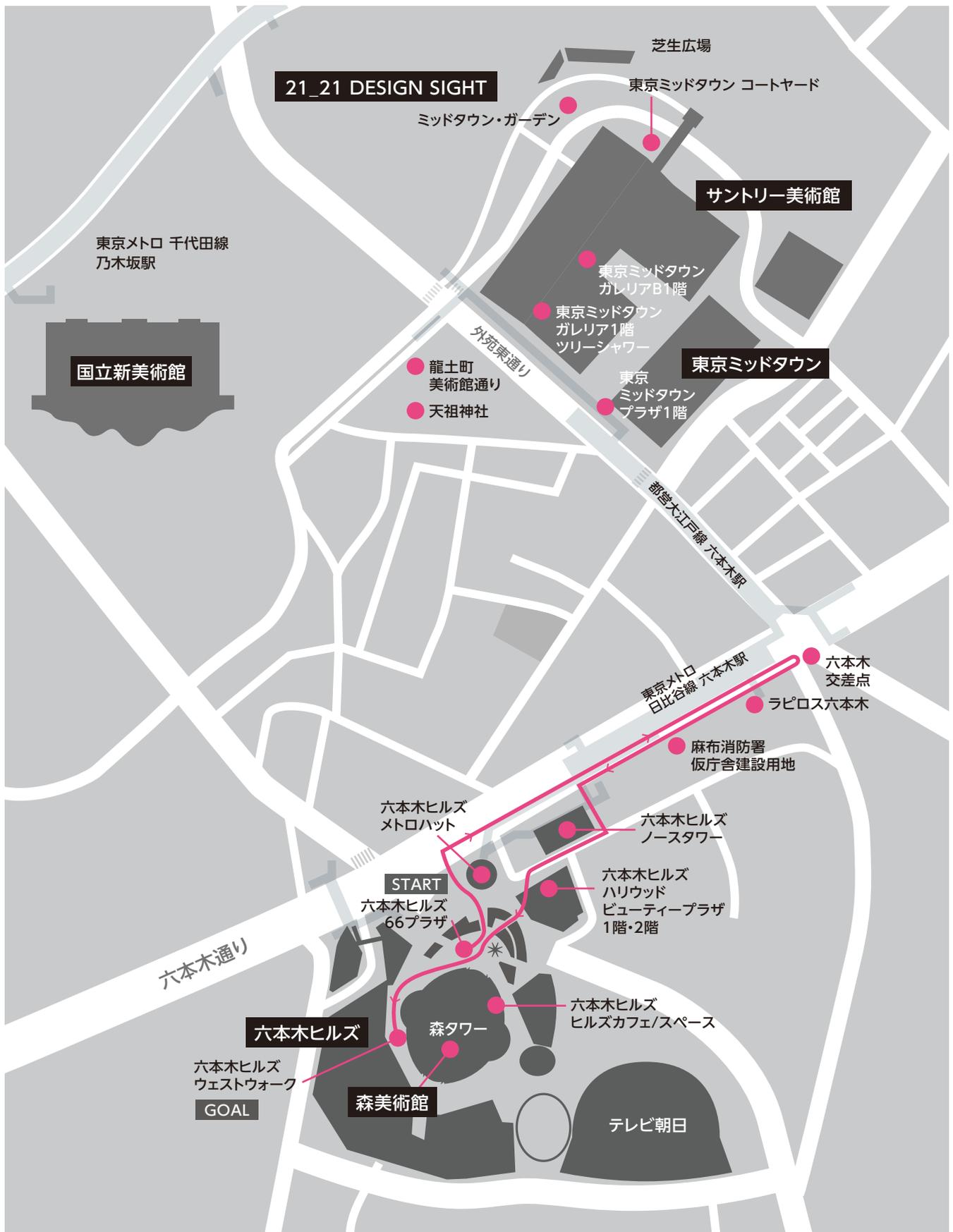
手話通訳者: 2名

進行: エイブル・アート・ジャパン

●鑑賞ルート/作品名

鑑賞ルート	作品名
六本木ヒルズ 66プラザ	シャオ・シュアン・タン&メーガン・タン 《Take a walk through the meadow with me》
六本木ヒルズ メトロハット	イム・ジビン《EVERYWHERE》
六本木ヒルズ ノースタワー	高橋匠 HAKUTEN《Prism Crossing》
ラピロス六本木	奥山太貴《横断のための目印》
六本木交差点	奥山太貴《現在地 feat.六本木アートナイト》
麻布消防署仮庁舎建設用地 (旧麻布警察署跡地)	島田正道《Birds fly around with you》
六本木ヒルズ ハリウッドビューティプラザ 1階・2階	アリ・バユアジ 「Weaving the Ocean(海を織る)」プロジェクトより
六本木ヒルズ ウェストウォーク2階	リン・ジエウェン/ラバイ・イヨン《赤い恐竜》《緑の恐竜》

ツアールートマップ



●プログラムのポイントと鑑賞の様子

本ツアーでは、ろう者のファシリテーターと一緒に作品を鑑賞。手話やジェスチャーを使って、作品を見て感じた印象を参加者それぞれが身体で表現する鑑賞を行った。

- ・作品を見た印象や感じたことを、言葉ではなく身体で翻訳するイメージで表現。
- ・全員で集まって表現したり、2人1組になって表現するなど、作品に応じて様々な表現ができるように変化をつけて取り組んだ。
- ・身体で表現するという、普段は馴染みのない鑑賞方法だったが、鑑賞が進むにつれて参加者の気持ちもほぐれて動きも大きくなるなど、表現豊かな時間となった。
- ・参加者からは、「手話や身体表現を通じて作品と対話するのが新鮮だった」「表現するために作品をじっくり見ることができた」という声が挙がった。

〈ツアー実施風景〉



ツアー②

異なる視座で楽しむ鑑賞ツアー

日時：9月28日(日曜日) 13時～15時

対象：アート鑑賞に関心のあるすべての方

参加者：4名(内部疾患1名)

●実施体制

ファシリテーター：藤倉千裕(デザイナー／車椅子ユーザー)

森美術館ラーニング・キュレーター：1名

運営スタッフ：3名

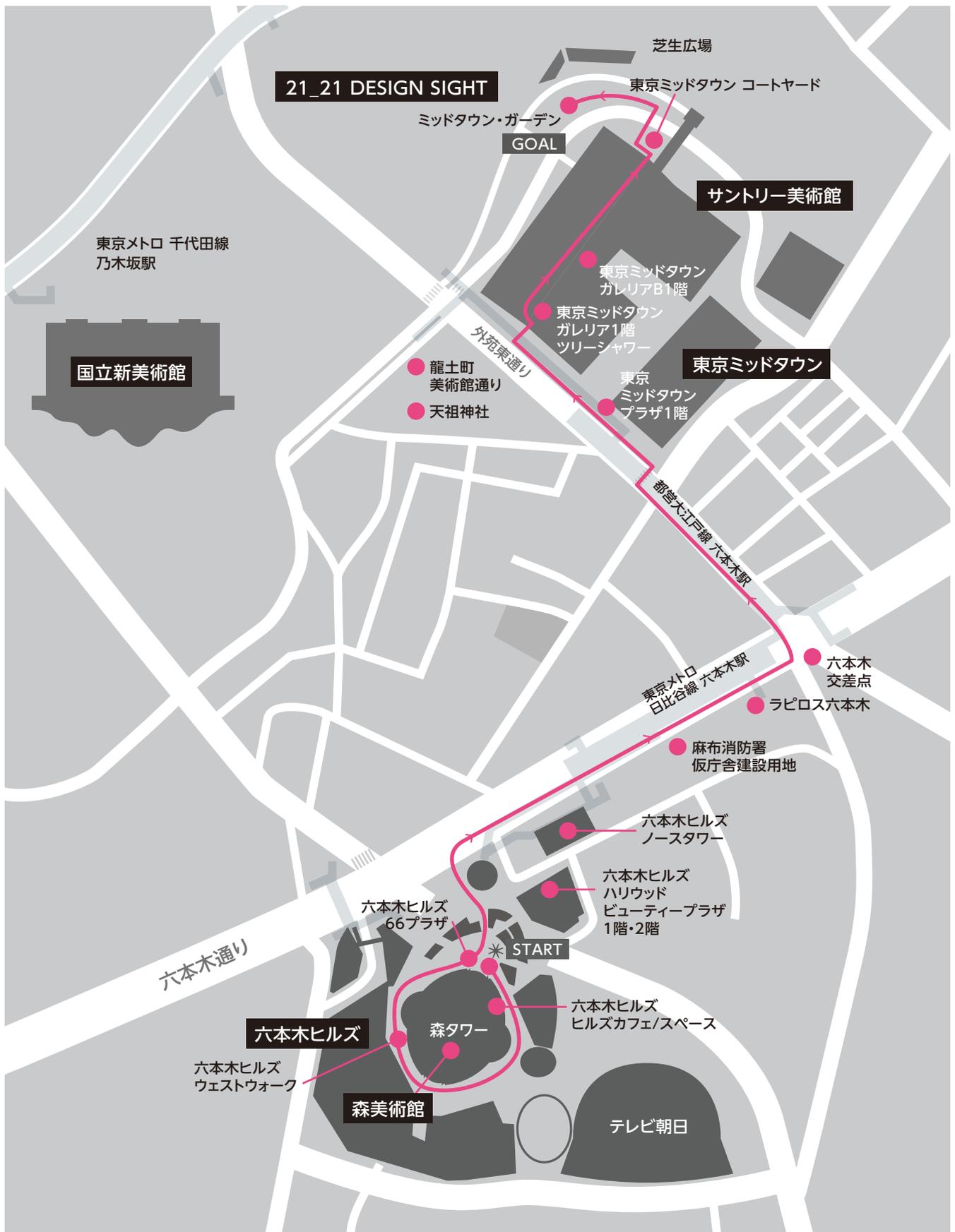
サポートボランティア：1名

進行：エイブル・アート・ジャパン

●鑑賞ルート／作品名(★印の作品を重点的に鑑賞)

鑑賞ルート	作品名
六本木ヒルズ ヒルズ カフェ/スペース	川原隆邦《量子の共鳴》
六本木ヒルズ ウェストウォーク2階	小野海《Prism-Aureola》
	リン・ジエウェン／ラバイ・イオン 《赤い恐竜》《緑の恐竜》 ★
六本木ヒルズ 66プラザ	シャオ・シュアン・タン&メーガン・タン 《Take a walk through the meadow with me》
六本木ヒルズ ノースタワー	高橋匠 HAKUTEN《Prism Crossing》
麻布消防署仮庁舎建設用地 (旧麻布警察署跡地)	水戸部七絵《People Have The Power》
	島田正道《Birds fly around with you》
	VIKI《Borderless Wall》
ラピロス六本木	奥山太貴《横断のための目印》
六本木交差点	奥山太貴《現在地 feat.六本木アートナイト》
東京ミッドタウン プラザ1階	イム・ジビン《HELLO》
東京ミッドタウン ギャラリー1階 ツリーシャワー	小林万里子《世界の心臓》 ★
東京ミッドタウン ガレリアB1階	イム・ジビン《JOY》
東京ミッドタウン コートヤード	イム・ジビン《あなたは一人じゃない》 ★
東京ミッドタウン ミッドタウン・ガーデン	イム・ジビン《EVERYWHERE》

ツアールートマップ



●プログラムのポイントと鑑賞の様子

本ツアーでは、車椅子ユーザーのファシリテーターと一緒に作品を鑑賞。車椅子から見える「視点」に注目して、作品を見る高さや距離を変えて作品を鑑賞し、そこで感じた発見や感想を参加者同士で共有した。

- ・ 作品鑑賞時は、いつもの視点から作品を見た後、しゃがんで低い視点から作品を鑑賞し、見え方や印象の違いを互いに発表し共有した。
- ・ 重点的に見た3作品のうち、1作品目(リン・ジエウエン／ラバイ・イヨン《赤い恐竜》《緑の恐竜》)は「まず低い視点での鑑賞という感覚に慣れてもらう」、2作品目(小林万里子《世界の心臓》)では「ひとりひとりの視点・気づきにフォーカスし、共有する」ことをテーマに、3作品目(イム・ジビン《あなたは一人じゃない》)では、参加者の感想から展開を広げ「作品から受ける感覚を共有する」というテーマで、作品ごとに鑑賞ステップを深めながら取り組んだ。
- ・ 参加者からは、「低い視点だと世界に入り込んだ感覚になる」「今後の鑑賞でも試してみたい」といった声が挙がった。

〈ツアー実施風景〉



ツアー③

はじめての六本木アートナイトを安心して楽しむ鑑賞アワー

日時：9月28日(日曜日) 16時～18時

対象：障害特性のある人、または、初めて六本木アートナイトに参加するのに不安を感じている人

参加者：3名(視覚障害2名、発達障害1名)

●実施体制(各グループごと)

ミュージアム・アクセス・パートナー(※)：1名

運営スタッフ：1名

サポートボランティア：1名

※ミュージアム・アクセス・パートナー

NPO法人エイブル・アート・ジャパンが運営する「みんなでミュージアム」プロジェクトに参加するサポーター。障害の有無を問わず活動するパートナーたちは、アートの専門家ではなく、参加者と同じ目線で一緒に歩み、「一緒に楽しむ」ことを大切に、対話を通してミュージアム体験をサポートしている。

●プログラムのポイントと鑑賞の様子

本ツアーでは、様々な事情により六本木アートナイトへの来場に不安がある人を対象とし、ミュージアム・アクセス・パートナーと参加者とが1対1で会場を巡った。

- ・事前にオンラインで顔合わせを行い、行きたいエリアや鑑賞したい作品、当日の不安事項などヒアリングを行い、安心して参加してもらえるよう工夫をした。
- ・当日は会場最寄りの六本木駅を集合場所とし、初めての参加でも迷わず合流できる流れとした。
- ・ツアー中は参加者の行きたいエリアを中心に、効率的なルートをスタッフで提案しながら作品鑑賞を楽しんだ。
- ・参加者からは、「事前の顔合わせなど丁寧な対応があり安心して参加できた」「見たかった作品を見に行くことができ、パフォーマンスも鑑賞できて満足」という声があった。

〈ツアー実施風景〉



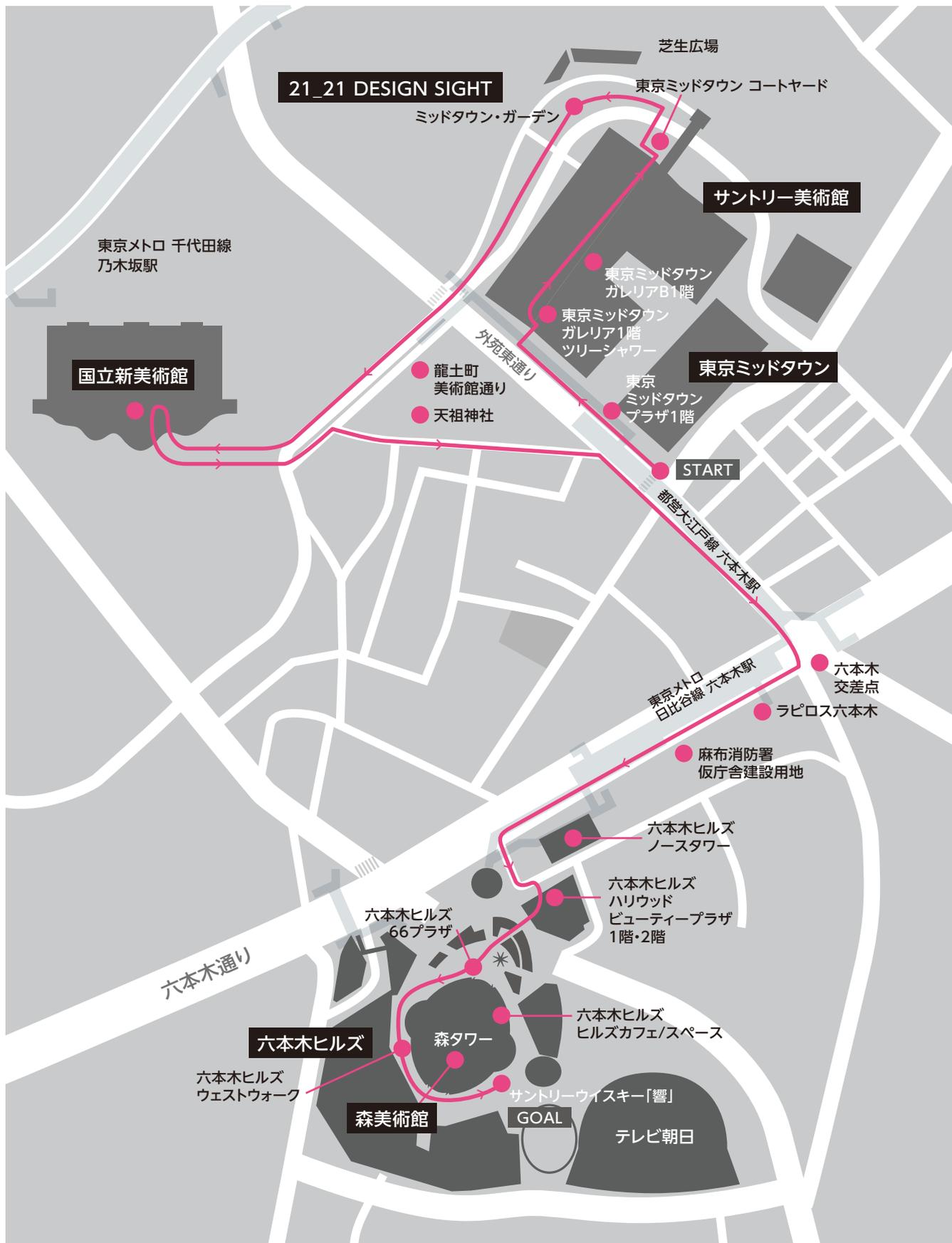
●鑑賞ルート／作品名

グループ①

参加者の特性：視覚障害

鑑賞ルート	作品名
都営大江戸線六本木駅集合	
東京ミッドタウン プラザ1階	イム・ジビン《HELLO》
東京ミッドタウン ガレリア1階 ツリーシャワー	小林万里子《世界の心臓》
東京ミッドタウン ガレリアB1階、 コートヤード、ミッドタウン・ガーデン	イム・ジビン 《JOY》《あなたは一人じゃない》《EVERYWHERE》
国立新美術館 1階ロビー	胡宮ゆきな 《平和なんて朝飯前(10XL) vs 平和なんて朝飯前(10XL)》
龍土町美術館通り	TAGO《韓国の鼓動 ドラム・シャーマン》
天祖神社	フォン・チェン・ツォン《Sailing Castle: Roppongi》
六本木交差点	奥山太貴《現在地 feat.六本木アートナイト》
ラピロス六本木	奥山太貴《横断のための目印》
麻布消防署仮庁舎建設用地（旧麻布警察署跡地）	島田正道《Birds fly around with you》
六本木ヒルズ ノースタワー	高橋匠 HAKUTEN《Prism Crossing》
六本木ヒルズ ハリウッドビューティプラザ 1階・2階	アリ・バユアジ 「Weaving the Ocean(海を織る)」プロジェクトより
六本木ヒルズ 66プラザ	シャオ・シュアン・タン&メーガン・タン 《Take a walk through the meadow with me》
六本木ヒルズ ウェストウォーク2階	リン・ジエウエン／ラバイ・イヨン《赤い恐竜》《緑の恐竜》 小野海《Prism-Aureola》
六本木ヒルズ 大屋根プラザ	サントリーウイスキー「響」 The Art of HIBIKI

ルートマップ

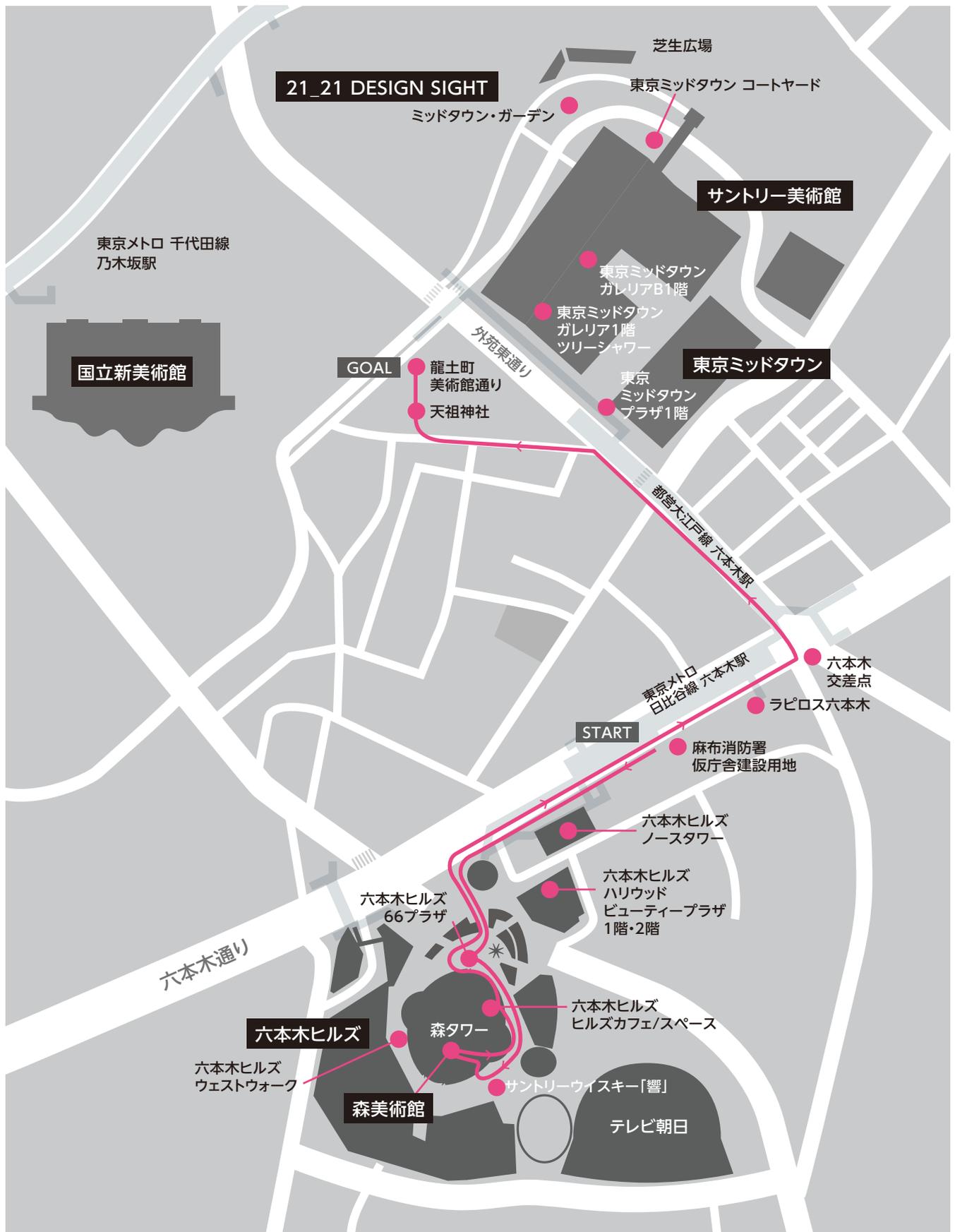


グループ②

参加者の特性: 視覚障害

鑑賞ルート	作品名
東京メトロ日比谷線六本木駅	
六本木ヒルズ ノースタワー	高橋匠 HAKUTEN《Prism Crossing》
六本木ヒルズ 66プラザ	シャオ・シュアン・タン&メーガン・タン 《Take a walk through the meadow with me》
六本木ヒルズ ヒルズ カフェ/スペース	川原隆邦《量子の共鳴》
六本木ヒルズ 大屋根プラザ	サントリーウイスキー「響」 The Art of HIBIKI
森美術館	藤本壮介の建築:原初・未来・森
六本木ヒルズ 66プラザ	ソ・ナンジェ《ポロシウム》
天祖神社	フォン・チェン・ツォン《Sailing Castle: Roppongi》
龍土町美術館通り	望月ゆうさく×めぐみ梨華 《コマと空間と光が交錯するポリリズム》

ルートマップ

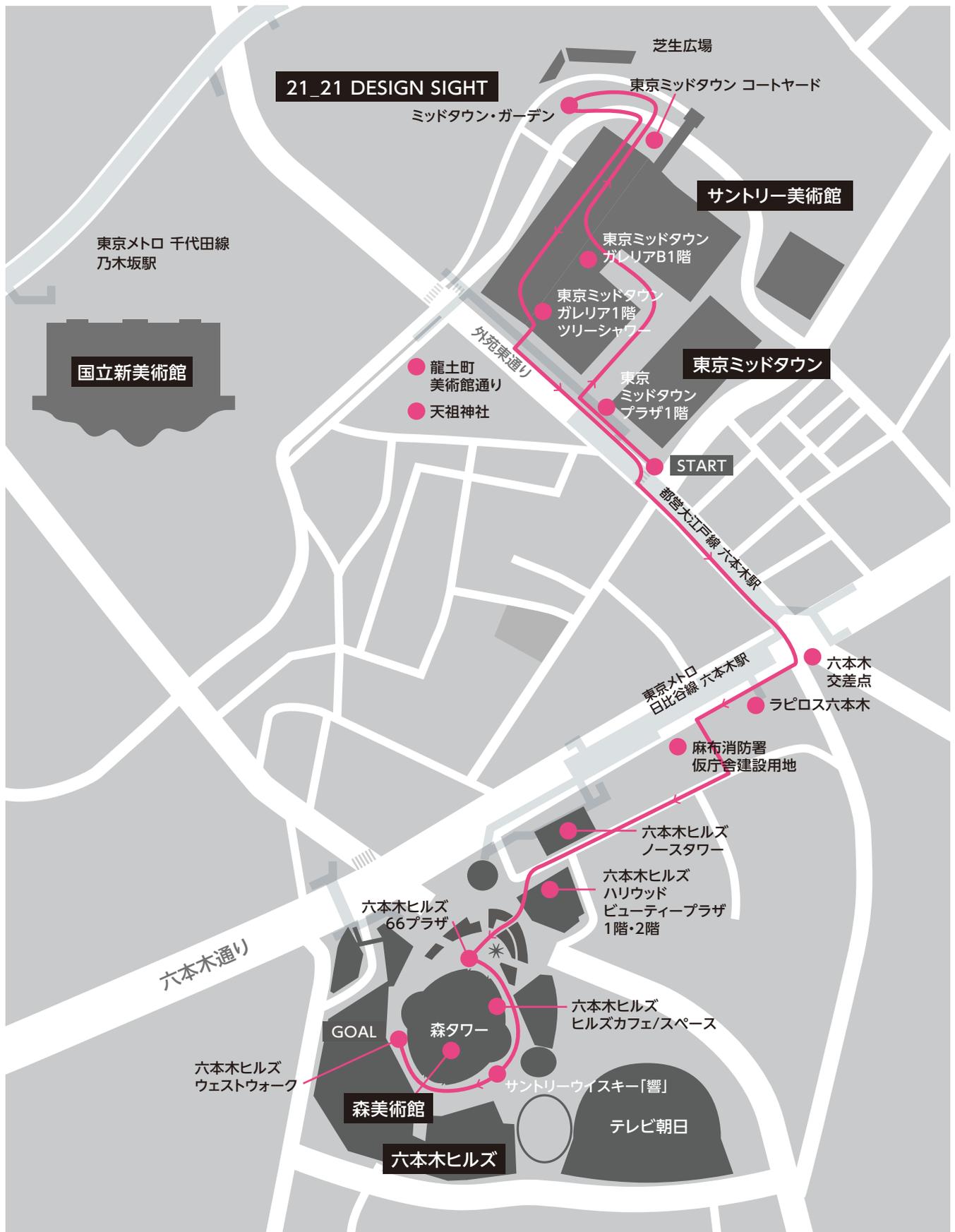


グループ③

参加者の特性：発達障害

鑑賞ルート	作品名
都営大江戸線六本木駅集合	
東京ミッドタウン ガレリアB1階、コートヤード、ミッドタウン・ガーデン	イム・ジビン 《JOY》《あなたは一人じゃない》《EVERYWHERE》
東京ミッドタウン ガレリア1階 ツリーシャワー	小林万里子《世界の心臓》
東京ミッドタウン プラザ1階	イム・ジビン《HELLO》
ラピロス六本木	奥山太貴《横断のための目印》
麻布消防署仮庁舎建設用地（旧麻布警察署跡地）	VIKI《Borderless Wall》 水戸部七絵《People Have The Power》 荒井理行《Like paintings》
六本木ヒルズ ハリウッドビューティプラザ 1階・2階	アリ・バユアジ 「Weaving the Ocean (海を織る)」プロジェクトより
六本木ヒルズ 66プラザ	シャオ・シュアン・タン&メーガン・タン 《Take a walk through the meadow with me》
六本木ヒルズ ヒルズ カフェ/スペース	川原隆邦《量子の共鳴》
六本木ヒルズ ウェストウォーク2階	小野海《Prism-Aureola》 リン・ジエウェン／ラバイ・イヨン《赤い恐竜》《緑の恐竜》

ルートマップ



【オンライン鑑賞会】

おぼんです～！ふとんの国から六本木アートナイトを楽しむぴあところどころ鑑賞会

日時：9月27日(土曜日) 19時～21時

会場：オンライン

対象：鑑賞会に関心のあるすべての人、実際に六本木アートナイトへ行くことが難しい人など

参加方法：Zoomを使用

参加者：9名(精神障害・発達障害7名、身体障害1名)

●実施体制

ファシリテーター：

天水みちえ(精神障害ピアサポーター、ぴあともくもく主宰／福島在住)

岡崎幸治(精神・発達・ひきこもり当事者会リカバリー福島代表、リカバリーカレッジうつくしま学長／福島在住)

サブ・ファシリテーター：中田帆乃花(身体障害／愛媛在住)

運営スタッフ：3名

進行：エイブル・アート・ジャパン

●鑑賞作品

- ・イム・ジビン《あなたは一人じゃない》
 - ・リン・ジエウェン／ラバイ・イヨン《赤い恐竜》《緑の恐竜》
 - ・胡宮ゆきな《平和なんて朝飯前(10XL) vs 平和なんて朝飯前(10XL)》
 - ・奥山太貴《横断のための目印》
- * 休憩時：Open Reel Ensemble (* 9月27日(土曜日)18時～18時30分パフォーマンスの様子)

●プログラムのポイントと鑑賞の様子

本プログラムでは、様々な事情により六本木アートナイトへの来場が難しい人にも参加してもらいやすいオンラインでの鑑賞会を実施。

- ・オンラインでの鑑賞ではお互いの反応などが伝わりやすいよう、カメラ・音声ともにONにすることを推奨。
- ・知識にとらわれず心が動いたことを言葉にすること、自分とは異なる考えや感じ方も大切にすることなどを鑑賞のコツとして共有。
- ・作品を見て感じたことを自由に発言し、ファシリテーターがさらに問いかけをすることで、鑑賞体験を深めていった。
- ・鑑賞の際は事前に撮影した作品の写真と併せて、Zoomで会場の様子をライブで映し、作品に近づいたり遠くから映したりといった詳細を紹介するとともに、現地の臨場感を共有した。
- ・当日は障害を持つ人や県外の人、子どもが小さく外出が難しい人などが参加し、オンラインでのゆったりとした鑑賞を楽しんだ。

3. ツール展開

バリアフリーマップ

過去のリサーチの蓄積を生かし、六本木ヒルズ、東京ミッドタウン、国立新美術館の3拠点をめぐるバリアフリーマップを作成。印刷してインフォメーションにて配布するとともに、ウェブサイトでも公開。ツアー参加者に限らずより多くの人に、自由にバリアフリールートを楽しんでもらえることを目指した。

【作成のポイント】

- ・ 坂の傾斜や段差の有無
- ・ エレベーターの位置、アクセスしやすさ
- ・ トイレの有無
- ・ 駅へのアクセス方法

ROPPONGI ART NIGHT 2025

おミア都 祭ラ1市 リイトと のと

BARRIER-FREE ACCESSIBILITY MAP

3 拠点マップ
六本木ヒルズ
東京ミッドタウン
国立新美術館

六本木アートナイト 2025
バリアフリー・マップ

2009年にスタートした「六本木アートナイト」は、六本木の街を舞台としたアートの要です。「都市とアートとミライのお祭り」をテーマに六本木の街中に点在する現代アート、デザイン、音楽、映像、パフォーマンス等の多様な作品を楽しみましょう。

六本木アートナイトでは、多様な人たちに参加してもらえよう、様々な工夫をしています。このマップでは、六本木アートナイトをバリアフリーに巡るためのルートや、アクセスのポイントをわかりやすくご紹介しています。

※本マップはバリアフリーにアクセス可能な一部の商業プログラムのみを掲載しております。※その他詳細については各プログラムを参照してください。
https://www.roppongiartnight.com/2025/

六本木アートナイト 2025 について

【開催日時】 2025(令和7)年9月26日(金)～28日(日) 26日(金)18:30～22:00、27日(土)13:00～22:00、28日(日)13:00～20:00 ※プログラムによって参加時間異なります。※一部には最寄り駅あり(10月5日(日))詳細は公式サイトを必ずご確認ください。

【開催場所】 六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サンタリー美術館、21_21 DESIGN SIGHT、国立新美術館、六本木美術館、その他六本木地区の施設やスペース

【主催】 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アークカウンシル東京、港区、六本木アートナイト実行委員会(国立新美術館、サンタリー美術館、森美術館、東京ミッドタウン、21_21 DESIGN SIGHT、森美術館、森ビル、六本木高級旅館組合(五十数館))

【助成】 文化庁
韓国文化体育観光局、韓国国際文化交流振興院、毎日新聞社、韓国文化院 ※韓国文化院定例化(2024年専断)
財団法人

※実施内容に代わって、詳細の案内より手早く変更された場合は掲載がございません。
変更が生じた場合は、このマップを印刷してご確認ください。

東京都

3 拠点マップ | アクセスマップ | 作品情報 | おすすめルート | 多目的トイレ | 介助用ベッド

六本木ヒルズ・東京ミッドタウン・国立新美術館

1 六本木ヒルズは、東京メトロ日比谷線六本木駅1出口が直結。エレベーターで2階へ上がるとスタート地点のフロアに繋がります。

2 国立新美術館から直結して徒歩の場合は、東京メトロ千代田線六本木駅南口出口が直結。お帰りの際は地下道を利用。

3 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

4 エレベーターから1階に降り、階段へ。

5 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

6 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

7 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

8 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

9 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

10 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

11 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

12 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

13 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

14 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

15 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

16 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

17 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

18 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

19 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

20 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

21 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

22 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

23 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

24 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

25 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

26 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

27 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

28 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

29 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

30 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

31 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

32 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

33 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

34 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

35 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

36 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

37 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

38 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

39 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

40 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

41 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

42 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

43 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

44 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

45 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

46 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

47 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

48 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

49 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

50 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

51 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

52 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

53 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

54 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

55 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

56 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

57 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

58 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

59 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

60 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

61 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

62 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

63 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

64 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

65 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

66 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

67 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

68 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

69 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

70 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

71 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

72 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

73 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

74 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

75 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

76 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

77 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

78 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

79 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

80 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

81 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

82 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

83 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

84 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

85 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

86 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

87 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

88 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

89 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

90 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

91 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

92 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

93 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

94 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

95 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

96 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

97 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

98 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

99 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

100 駅までの徒歩時間は、左側にスロープが走りやすい。

4. 成果と課題

〈鑑賞ツアー〉

- ・障害当事者の視点を取り入れたファシリテーションにより、参加者から「低い視点だと世界に入り込んだ感覚になる」「手話や身体表現を通じて作品と対話するのが新鮮だった」といった声が挙がり、多様なメンバーでの鑑賞だからこそ生まれる新しい鑑賞体験の扉を開く成果となった。
- ・今回は3~4名の少人数のグループ編成を重視したことで、参加者一人ひとりの発言機会が十分に確保でき、参加者同士のコミュニケーションも活発だった。最初は控えめだった参加者が徐々に打ち解け、自分の視点や感情を積極的に共有する様子が見られた。
- ・少人数制のツアーは、作品鑑賞しやすく移動もスムーズに行えたため、結果的にたくさんの作品を回ることができ、六本木アートナイトらしい街中まで楽しめるツアーとなった。多くの作品が鑑賞できて参加者からの満足度も高かった。
- ・1対1のツアーは、個別のニーズに対応でき参加者からの満足度が高いプログラムとなった。事前の顔合わせやヒアリングも当日の安心感につながった。一方で、1対1であることから申込みのハードルがやや高いことも感じられた。
- ・当日の人混みや参加者の歩行ペース、鑑賞の盛り上がりによって、予定していた時間配分やゴール地点とのズレが生じる場面があった。臨機応変に対応できるよう、より柔軟で余裕を持ったスケジュール設計が必要だと感じた。

〈オンライン鑑賞〉

- ・「ふとんの国から」というコンセプト通り、多様な参加者(障害のある人、遠方の人、子どもと一緒に参加する人など)がリラックスして六本木アートナイトを体験できる場となった。
- ・現地からのリアルタイム映像や、夜の六本木の風景を映像で届けることで、画面越しでも六本木アートナイトの空気感や作品の迫力を共有することができた。
- ・遠方からの参加が多く、居住地などに左右されずに参加しやすいことが実感された。
- ・今回、ファシリテーターのつながりで申し込みをした参加者が多く、より幅広い層への告知が課題となった。

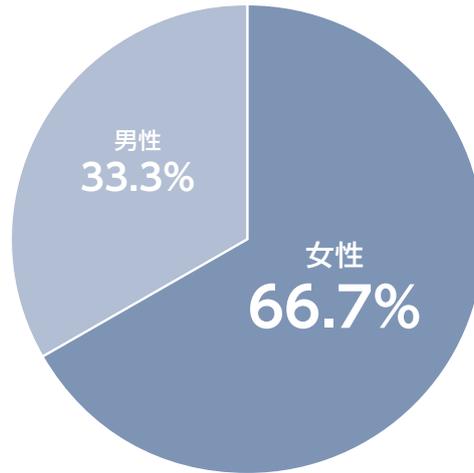
5. アンケート結果

※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります

鑑賞ツアー

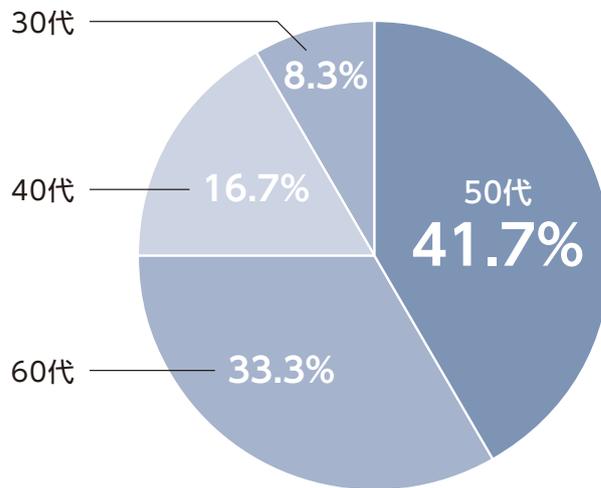
アンケート（回答 12 件）

性別



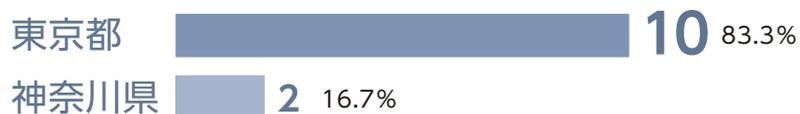
回答しない 0%
その他 0%

年齢

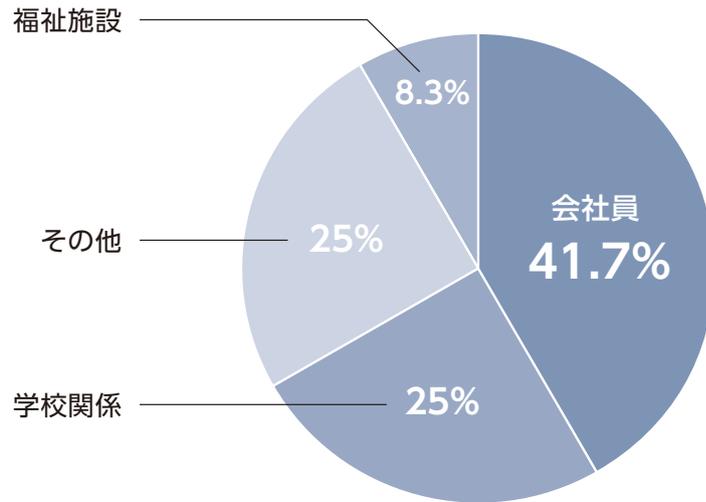


10代 0% 20代 0% 70代以上 0%

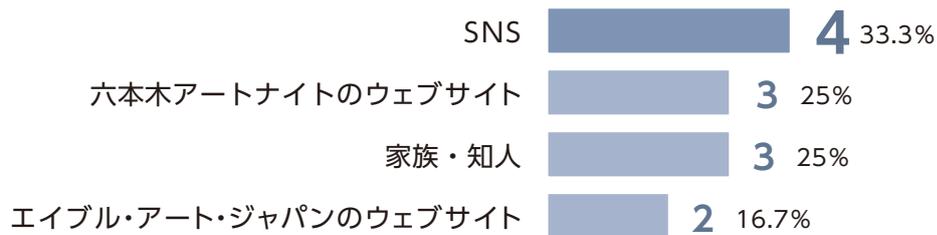
居住地（都道府県）



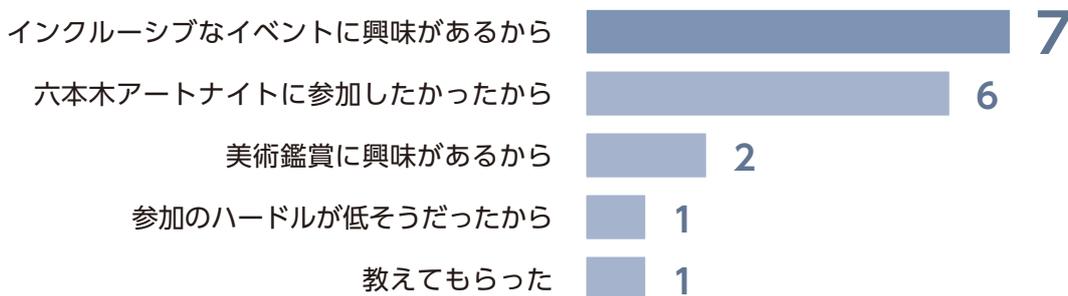
所属



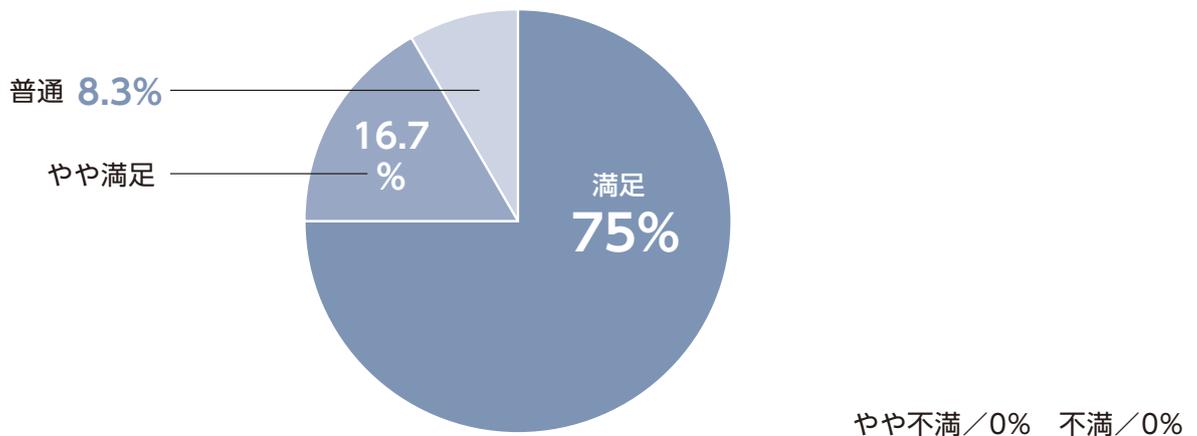
本プログラムをどこでお知りになりましたか



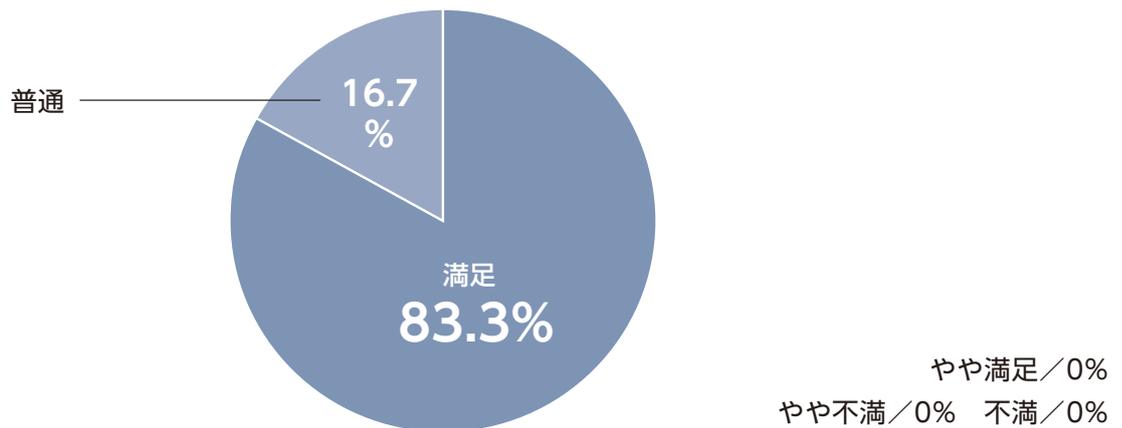
本プログラムに参加しようと思った動機は何ですか (14件の回答 / 複数回答)



プログラムの内容についてお伺いします。
ツアーの長さ、ルートはいかがでしたか。



プログラムの内容についてお伺いします。
作品鑑賞についてはいかがでしたか（作品選定や鑑賞内容など）



プログラムの内容について、よかったところ・改善できそうなところがあればご記入ください

よかったところ:

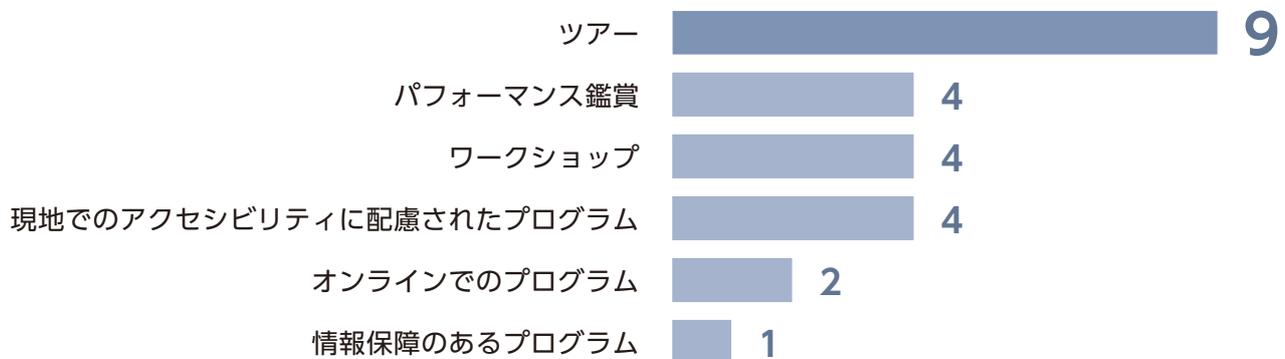
- ・ 六本木の町全体を挙げての祭典を肌で感じることができました。特に、街中各所に点在する熊のバルーンや、街中でのパフォーマンスの鑑賞などは、ワークショップや対話鑑賞では体験できない鑑賞なので、良かったと思います。
- ・ アート作品を体で表現できて面白かった。夜だから明るい作品に集中できた。
- ・ 夜なのが良かった。昼だと暑くて倒れてしまう。夕方は歩きやすい。
- ・ クマの作品に触れて良かった。布の恐竜が良かった。
- ・ 思った以上に広範囲を回ってくれて良かった。
- ・ グループの人数もちょうど良かった。
- ・ ツアーだから他の人に待ってもらったりゆっくり見ることができて良かった。
- ・ 自分ではなかなか回れないが（場所に迷うので）、ゆっくり見れて良かった。
- ・ ゆっくり歩けて良かった。ひとつひとつじっくりとみられた。
- ・ どう表現しようか考えながらじっくりみられたので良かった。

- ・ファシリテーター、通訳、スタッフのみなさんの熱意、参加者の表現力がよかった。
- ・視点の違いで気づきが多かった。
- ・自分以外の方の感想など発見が多かった。「しゃがんで観る」これからもやってみたい。
- ・異なる視点のファシリテーションが良かった。
- ・波長合わせ、数日前の打ち合わせがあってよかった。ご一緒する人がどんな人なのか雰囲気がわかって安心。どこを見るか、打ち合わせできた。(1対1ツアー)
- ・街中プログラムを中心に鑑賞したが、開始場所や終了場所としてメイン作品(アリーナなど)に行ってもよかった。楽しむに十分な時間だったと思う。(1対1ツアー)

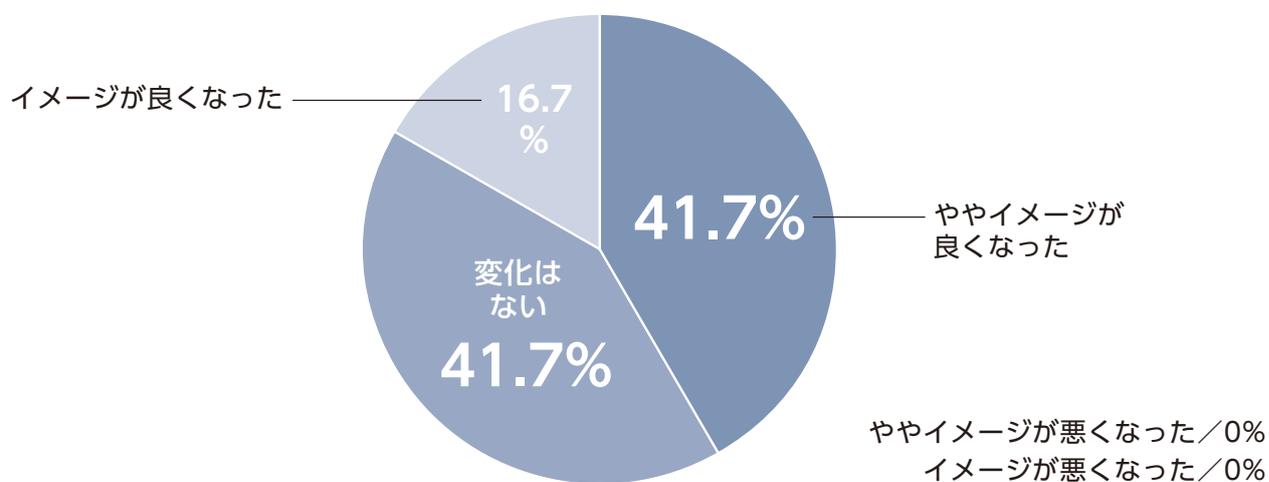
改善できそうなところ:

- ・作品に携わった方のお話も聞いてみたい。
- ・周囲へのアピールのために、のぼりなどがあってもよかった。
- ・もっと作品が見たかった。
- ・今回のような鑑賞スタイル(1対1)であれば、開催時間についても選択肢があるとよいかと思いました。(時間が決まっているプログラムもあったため)
- ・可能な範囲で触れるものがもう少しあるとよかった。

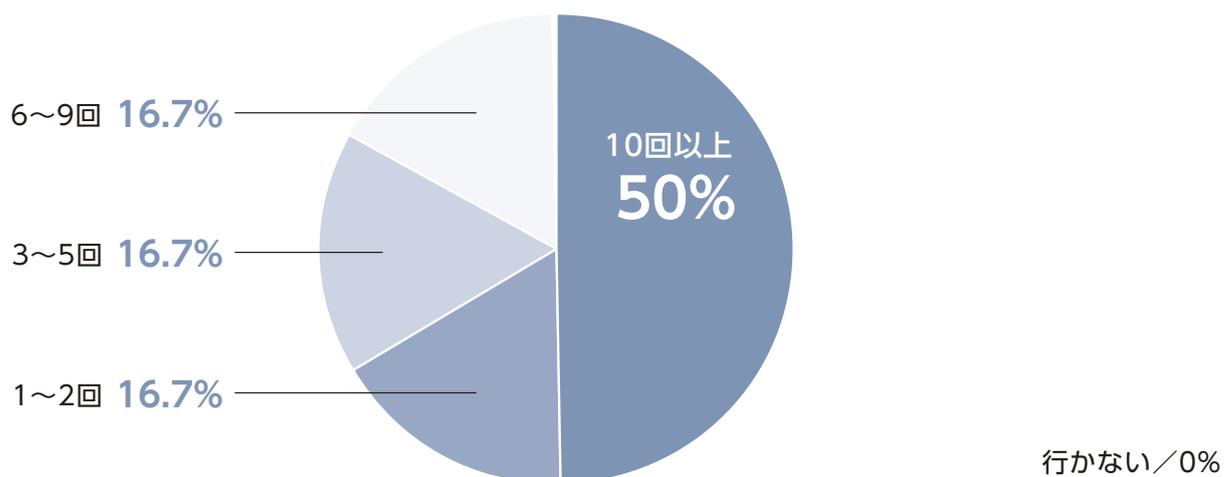
今後、六本木アートナイトにどのようなプログラムがあれば、参加してみたいですか (複数回答)



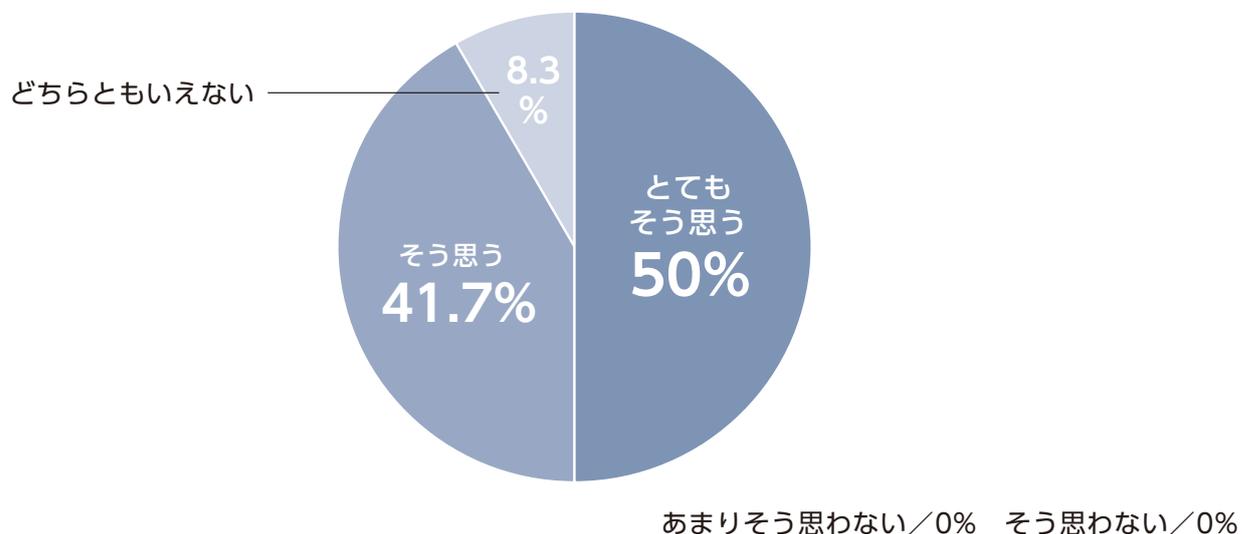
「六本木アートナイト」に参加されて、
六本木の「街」としてのイメージに変化はありましたか



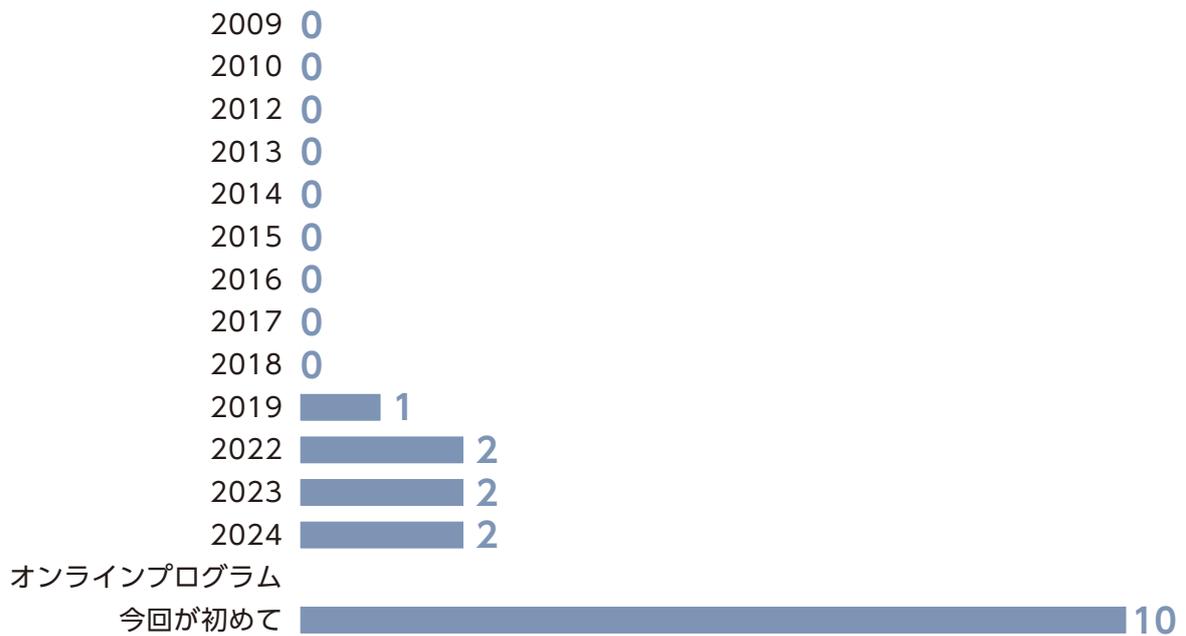
1年間で美術を鑑賞する機会はどのくらいありますか



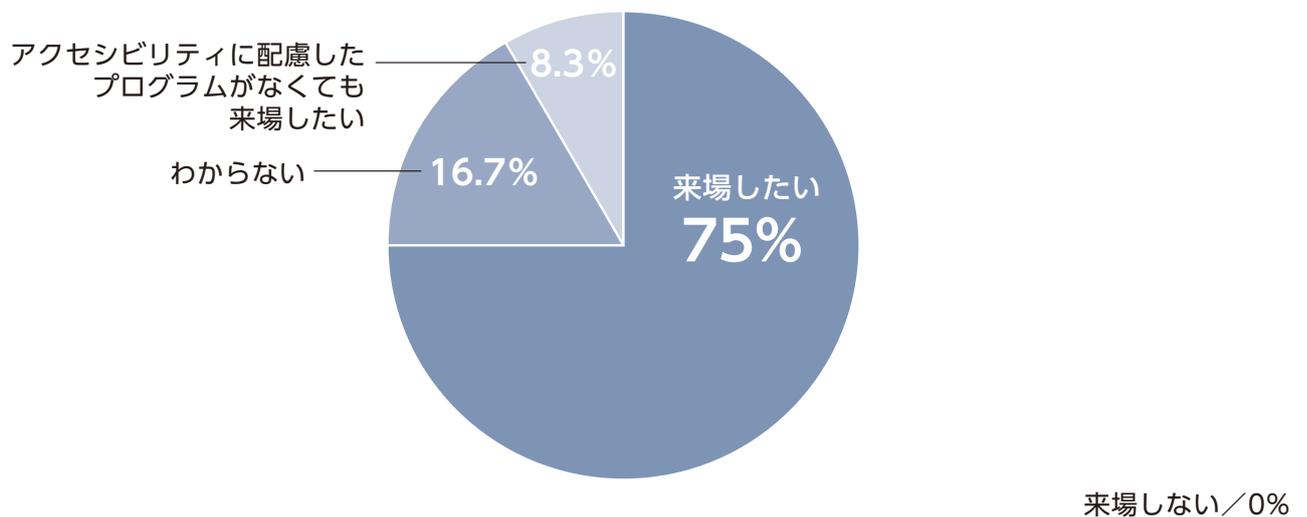
美術鑑賞に対して関心は高まりましたか



過去に六本木アートナイトに参加された経験はありますか(複数回答)



次回開催した場合「六本木アートナイト」に
アクセシビリティに配慮した現地でのプログラムがあれば来場して頂けますか



今後六本木アートナイトに期待する、 アクセシビリティ向上のために必要なサポートがあれば教えてください

- ・ 人数をあまり多くしないで欲しいです。今回は散歩中も他の方々とゆっくり話せました。その時間も楽しかった!
- ・ スタッフの多さにびっくり。感謝します。
- ・ アート デイ&ナイトと言い換えても良いくらい昼も充実していた。夜になかなか外出しにくい層の方もいるので、もっと昼イベントもアピールして良いと思います。とくに、主婦や小さいお子さん連れ、視覚や歩行困難な人は、リスクを伴うため。
- ・ WEBサイトでどこを見るか作品の見立てをしようと思ったが、少しわかりづらかった(音声読み取りのため)。26、27、28日と選んでどれが見れるか見ようと思ったが見れなかった(全表示にならなかった)。
- ・ 展示物の解説が事前にHPで見られると予習しようかなと思える。案内していただくとすると、予習する→会話が深まる(ごく短いリード文だけでもそれなりに良いが…)。

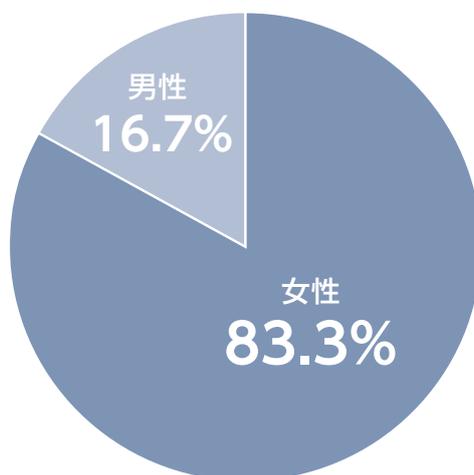
ご意見・ご感想をお聞かせください

- ・ とても楽しかったです。鑑賞前のレクチャーがあれば良いなと思いました。
- ・ 楽しかったです。ありがとうございました。
- ・ 色々な人が楽しめる企画があると外出の機会が増えて良いと思う。
- ・ 事前準備していただきありがとうございます。
- ・ 六本木に下町っぽい雰囲気があるなんて知らず、歩けたので、知らない一面がみられた。
- ・ 今回初めての参加です。車椅子の方とは初めてでした。ファシリテーターの藤倉さんのリード「～なふうにみてください」「比べてみてどうでしたか?」など話しやすい雰囲気作りをしてくれました。スタッフのみなさん、ありがとうございました。
- ・ とても楽しかったです。六本木の街がよくわかりました。また参加させていただきたいと思っています。
- ・ 六本木アートナイトも含め、インクルーシブな鑑賞会というと、作品を限定した対話形式などが多い中、今回のように、参加者の鑑賞したいスタイルやペースに合わせたお散歩形式の鑑賞会は、とても有意義で、良い企画だったと思います。また、アートナイトの特性上、お散歩しながら作品鑑賞を楽しむスタイルも、とてもマッチしていたように感じます。運営側やサポートスタッフの方にかかる負担が多いかと思いますが、ぜひ今後も続けていただけると嬉しいです。

オンライン鑑賞会

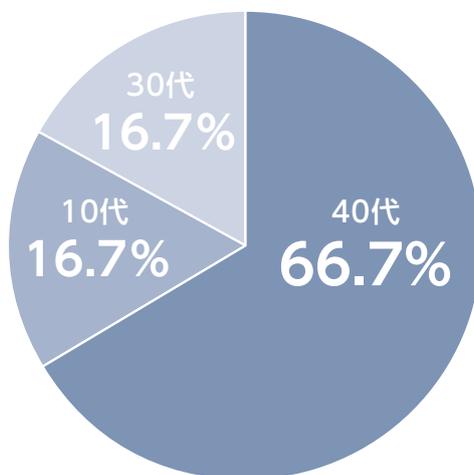
アンケート（回答 6 件）

性別



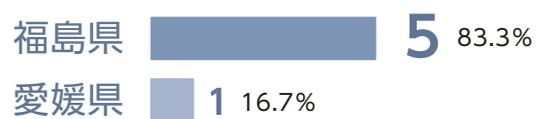
その他 / 0%
回答しない / 0%

年齢

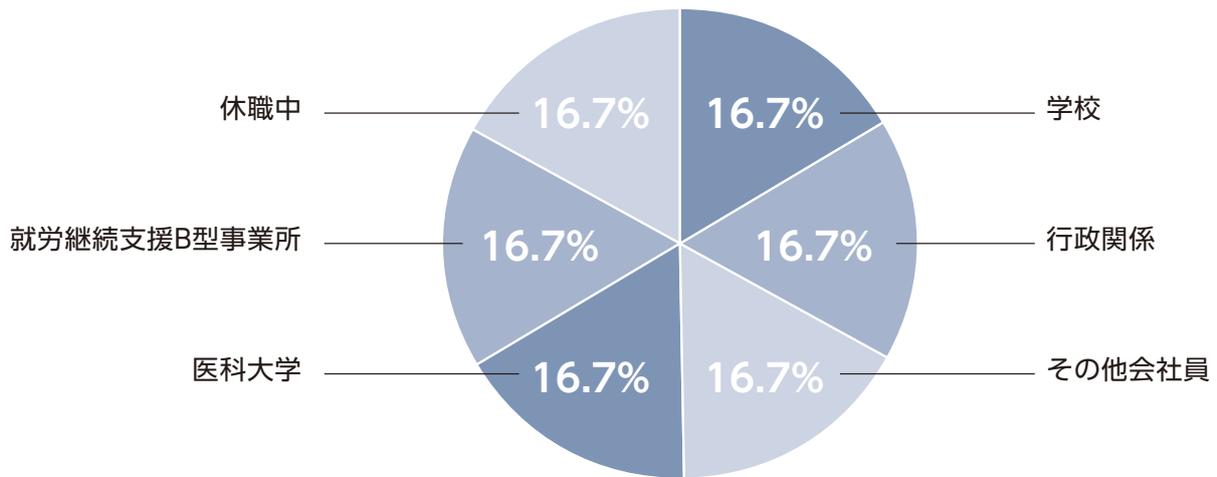


20代 / 0%
50代 / 0%
60代 / 0%
70代以上 / 0%

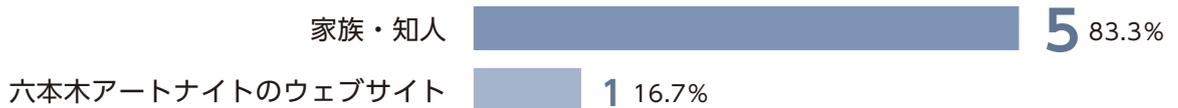
居住地（都道府県）



所属

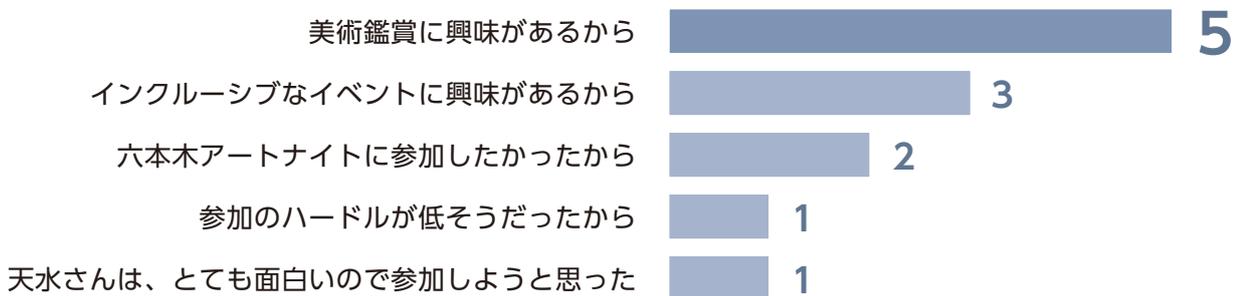


本プログラムをどこでお知りになりましたか



六本木アートナイトのウェブサイト／0% エイブル・アート・ジャパンのウェブサイト／0% SNS／0%

本プログラムに参加しようと思った動機は何ですか（複数回答）

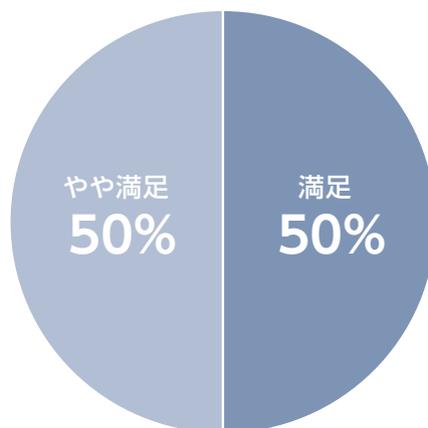


プログラムの内容についてお伺いします。
鑑賞会の長さはいかがでしたか。



やや満足／0%
普通／0%
やや不満／0%
不満／0%

プログラムの内容についてお伺いします。
作品鑑賞についてはいかがでしたか（作品選定や鑑賞内容、鑑賞時間など）

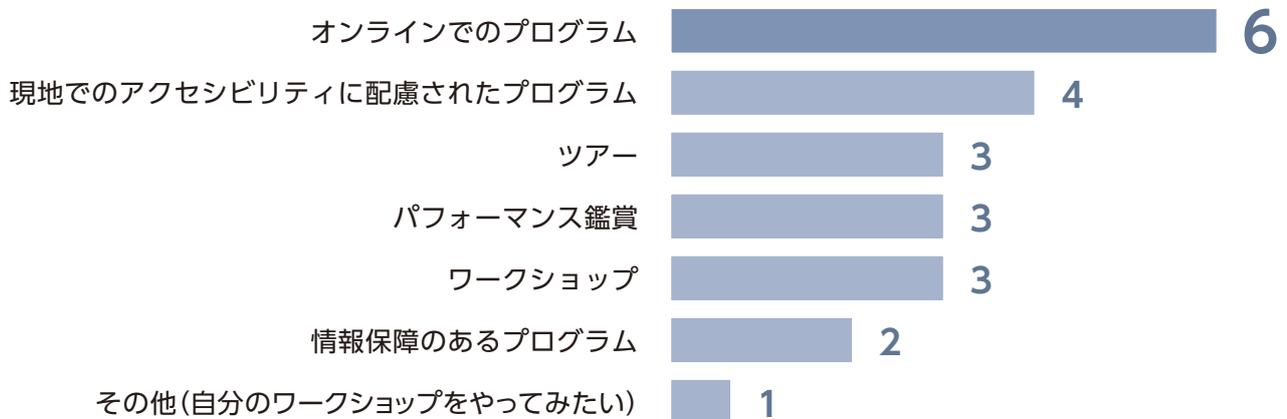


普通／0%
やや不満／0%
不満／0%

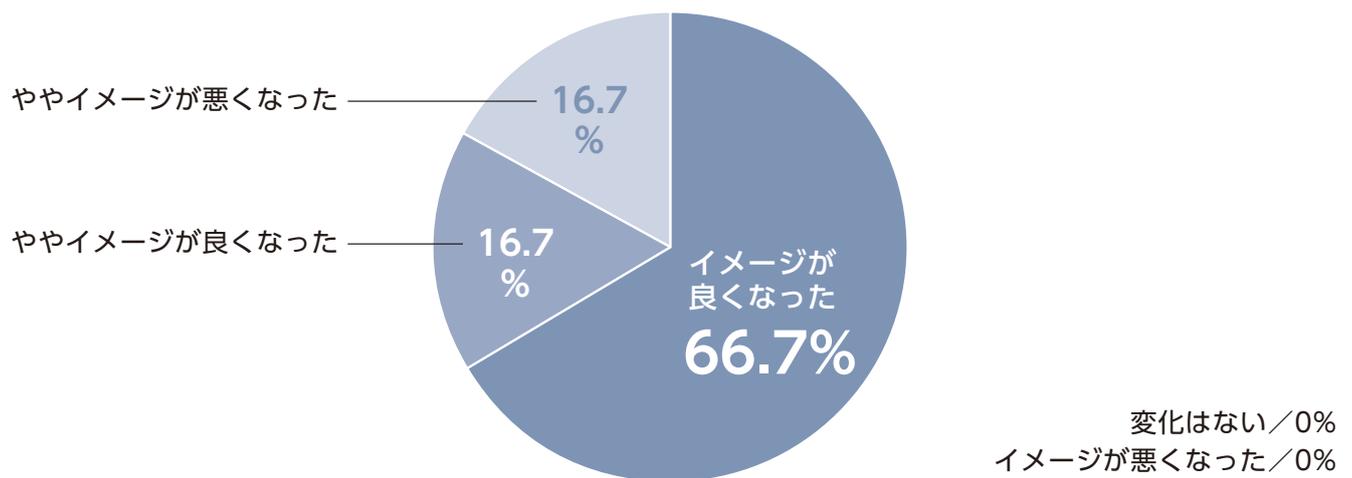
プログラムへのご意見・ご感想をご自由にお書きください

- ・ ベッドに横になって、色々な作品をオンラインで見ながらみんなで感想を話して楽しかったです。六本木の街の明かりと作品が綺麗で、私は田舎に住んでるので新鮮でした。
- ・ 子どもが小さいため美術鑑賞などゆっくりできませんでしたが、画面を通しての鑑賞だとテレビ感覚で子どもも飽きずに参加できた点が良かったです。
- ・ 大変穏やかに楽しめました。
- ・ 都会の雰囲気を感じる事が出来ました。
- ・ とても、楽しい時間でした。
- ・ 素敵な場をありがとうございました。

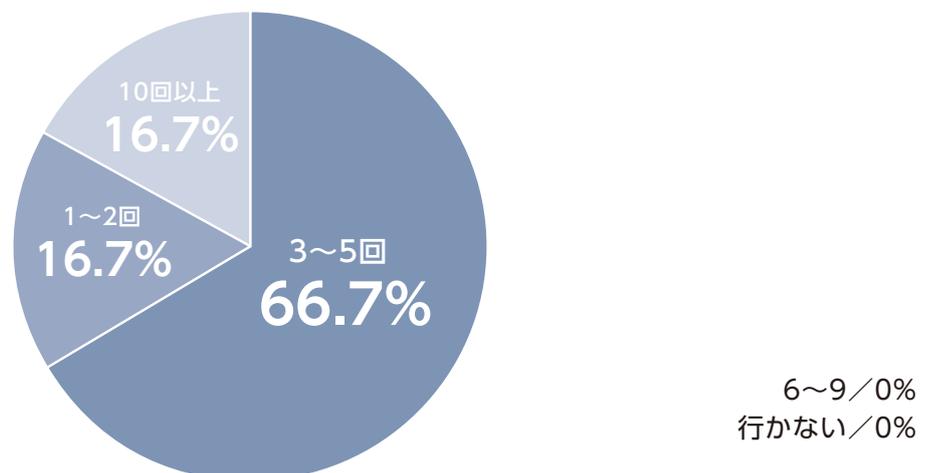
今後、六本木アートナイトにどのようなプログラムがあれば、参加してみたいですか（複数回答）



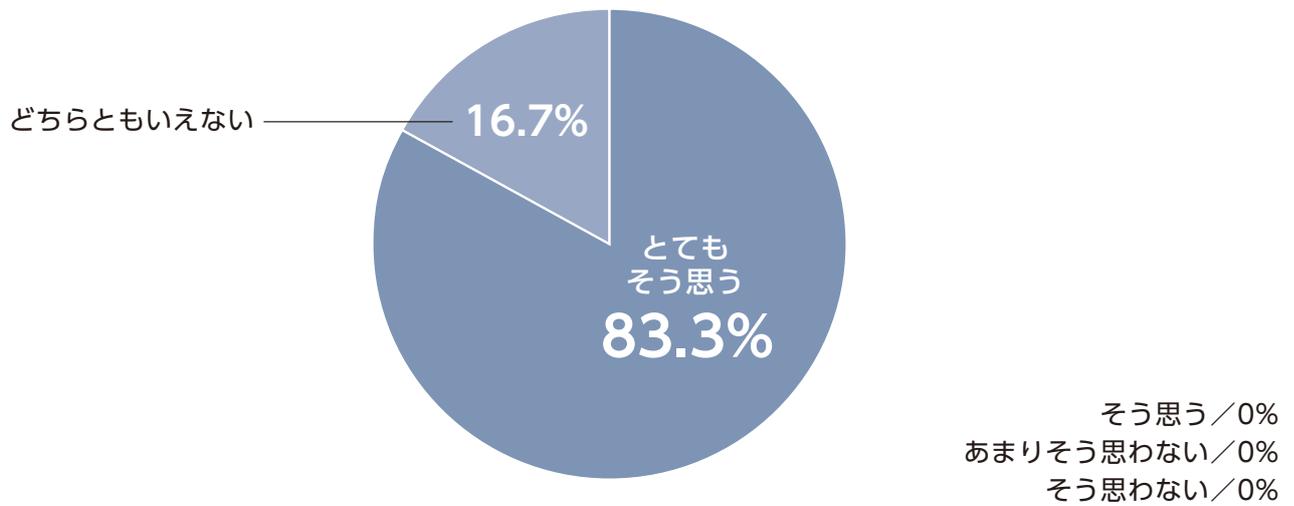
「六本木アートナイト」に参加されて、六本木の「街」としてのイメージに変化はありましたか



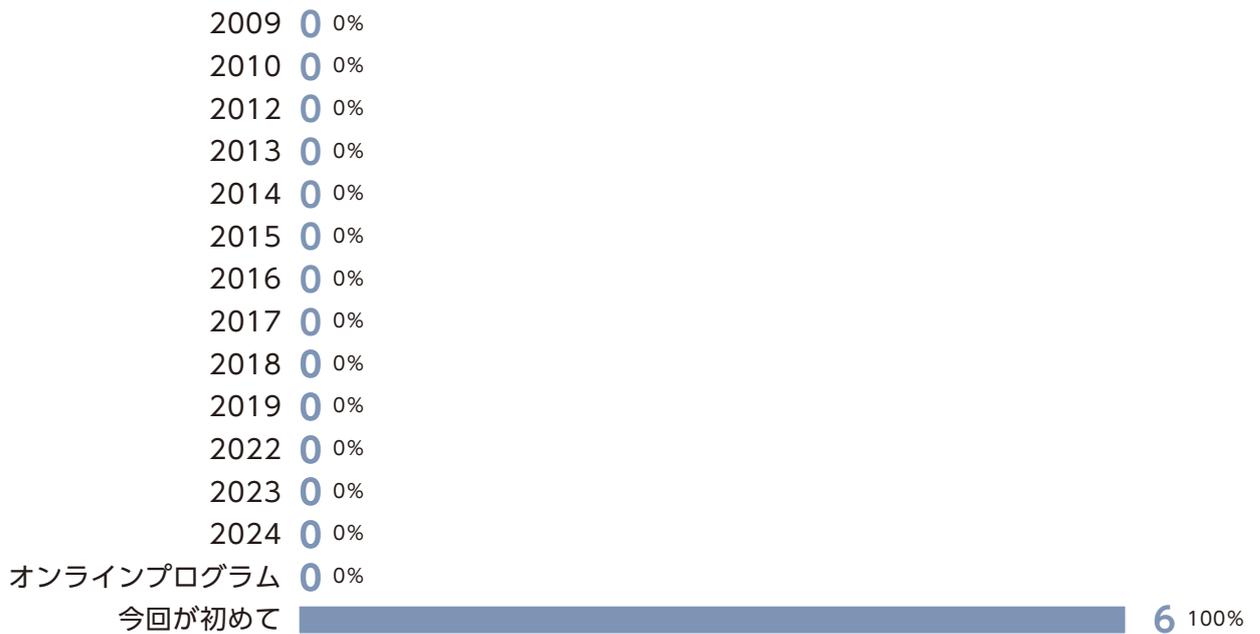
1年間で美術を鑑賞する機会はどのくらいありますか



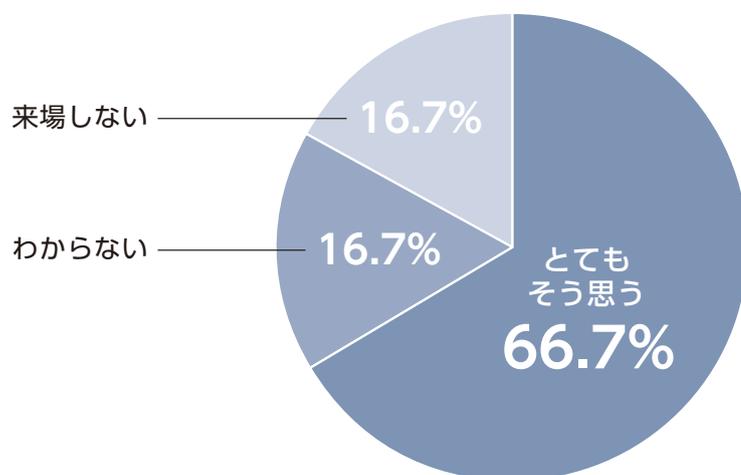
美術鑑賞に対して関心は高まりましたか(4件の回答)



⑬ 過去に六本木アートナイトに参加された経験はありますか



次回開催した場合「六本木アートナイト」に
アクセシビリティに配慮した現地でのプログラムがあれば来場して頂けますか



今後六本木アートナイトに期待する、
アクセシビリティ向上のために必要なサポートがあればお教えてください

- ・アサーティブで分かりやすい指示やお願い

ご意見・ご感想をお聞かせください

- ・今回、とても良かった。
- ・今後も楽しみにしています。

六本木アートナイト 2025

■開催日時：2025(令和7)年9月26日(金)～28日(日)

※26日(金)18:30～22:00、27日(土)13:00～22:00、28日(日)13:00～20:00

■開催場所：六本木ヒルズ、森美術館、東京ミッドタウン、サントリー美術館、21_21DESIGN SIGHT、国立新美術館、
六本木商店街、その他六本木地区の協力施設や公共スペース

■主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、港区、
六本木アートナイト実行委員会【国立新美術館、サントリー美術館、東京ミッドタウン、21_21 DESIGN SIGHT、
森美術館、森ビル、六本木商店街振興組合(五十音順)】

■助成：文化庁

韓国文化体育観光部、韓国国際文化交流振興院(※)・駐日韓国大使館 韓国文化院

※韓日国交正常化60周年事業

台湾文化部

インクルーシブ・アート・プログラム 実施報告書

発行：六本木アートナイト実行委員会

発行年月：2026年3月

〒106-6150 東京都六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー

森ビル株式会社 森美術館内

URL：<https://www.roppongiartnight.com/2025/>